

講師選定理由書

① 株式会社 steAm 代表取締役 中島 さち子氏

高校時代の1996年国際数学オリンピック大会で日本人女性初の金メダルを獲得し、東京大学理学部にて理系教育を学ばれており、最先端の理系知識を持たれているとともに、STEAM教育に重要なARTの要素を経験されており、教育分野でも経験されている方です。STEAM教育を強く推進されている第一人者であり、ワークショップや講演を多数実施されています。経済産業省と事業を行ったり、2025年の大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーの担当をされ、メディアにも多数取り上げられるなど、注目度が高く、現在のSTEAM教育を推進されており、実績も十分と考え、講師に選定しました。

1996年 国際数学オリンピック大会で女性初の金メダル獲得

2002年 東京大学理学部数学科卒業

2002年 音楽家(ジャズピアニスト・作曲家)活動開始

2012年 (株)ネットラーニング(eLearning 開発やグローバル人材育成支援)

2014年 (株)Phoenix Consulting (ネットラーニンググループ)CEO オフィス長、グローバルリーダー育成支援(~2017)

2017年 (株)steAm 代表取締役

2017年 東京大学大学院数理科学研究科 特任研究員

検討した候補

名前	所属組織	紹介ページ	経歴など + 選定可否判断理由
中島 さち子	株式会社 steAm	https://steam21.com/	高校時代数学に没頭し、1996 年国際数学オリンピック大会で日本人女性初の金メダルを獲得。東京大学理学部にて数学を学ぶ一方ジャズに出会い、一転音楽の道へ。現在は、音楽・数学・教育の3つの分野で活動中。全国の学校や教育委員会、企業等でさまざまな講演・公演・ワークショップ・研修等を実施する傍ら、演奏活動やアート創作、研究、教育プログラム開発等を進めている。著書『人生を変える「数学」そして「音楽」』（講談社）他、CD “Rejoice”, “希望の花” 他。RIMSE(理数教育研究所)主催『算数・数学の自由研究』中央審査委員。 →実績多数で、政府や行政など様々な主体と連携してSTEAM教育を推進しているので選定しました。
ヤング吉原真理子	非 営 利 団 体 SKYLABO	http://www.skylabo.org/team-2	立命館大学客員教授・スタンフォード大学アジアパシフィック研究所日本プログラムフェロー (Visiting Scholar) 聖心女子学院初等科入学から聖心女子大学卒業までの16年間を日本の女子一貫教育で学んだのち、米国に留学。カリフォルニア大学アーバイン校政治学部を優等で卒業、スタンフォード大学で博士号(政治学)を取得。イノベーションの創出をささげる制度と人材について国際比較研究を行うかたわら、理系大学院生を対象に社会科学の研究デザインを教える。サンフランシスコ・ベイエリアで二女一男を育て、シリコンバレーの教育事情に詳しい。異分野のコラボレーションから積極的に学び、多様性をバネに発想し、失敗を恐れずに挑戦するマインドセットが、同地域特有の躍動感を支えていると考える。スタンフォード大学およびヌエバ・デザイン・インスティテュートにて《デザイン思考》を教育現場に応用する方法を研修。文系・理系を融合した発想力と国際的な視野を併せ持つ人材の育成に、教育と研究を通じて貢献したいと思っている。ベイエリアに 50 年の歴史をもつパロアルト管弦楽団(PACO)理事。日米友好関係の強化に寄与する公益財団法人・米日カウンシル(USJC)メンバー。Email: myang@skylabo.org →講演実績が多くあるわけではないこと、実績が少ないことから選定しませんでした。
小谷 卓也	大阪大谷大学	https://www.oshotani.ac.jp/facilities/steam_lab/	専攻分野 理科教育、乳幼児期の科学教育 研究課題 乳幼児期から低学年児童期にかけての子どもの認識研究及びカリキュラム開発研究 研究キーワード 乳幼児・低学年児童・科学教育・生活教育・理科教育・自然認識・幼小接続・幼年期科学教育カリキュラム 最終学歴 神戸大学大学院自然科学研究

		b/greeting.html #	<p>学位 博士(学術)</p> <p>経歴 神戸市立中学校教諭 私立高等学校教諭</p> <p>所属学会 日本理科学会・日本科学教育学会・日本保育学会・日本乳幼児教育学会・国際幼児教育学会・日本生活科・総合的学習教育学会・日本物理教育学会・日本教科教育学会 他</p> <p>→STEAM教育について研究されているが、学問分野が中心で実践的な話が得られるかがわからないこと、また、講演実績が確認できなかったため選定しませんでした。関西にいらっしゃるので、交通費などが抑えられる部分は良いと考えています。</p>
井上 祐巳梨	一般社団法人 STEAM JAPAN	https://www.bararapool.com/company	<p>豊島区出身。日本大学芸術学部卒業。学生時代から地域の町おこしイベントや、2,000人超を動員する学生最大級イベントの立ち上げを代表として行う。芸術学部奨励賞(最優秀表彰)受賞。大手広告代理店に入社。大型イベント案件にて社長賞受賞。2013年オーストラリア政府のキャンペーン「The Best Job in the World(世界最高の仕事)」では、世界60万人から日本人唯一の25名の中に選出。同年6月に株式会社 Barbara Pool 設立、代表取締役就任。企業・地域の課題を解決するクリエイティブ事業を主体に、多数のプロジェクトに携わる。主な作品に、唐津市 PR 統括、コスモ石油「スマートビークル」、シーボン「私たちの心の原点」など。2016年、日芸アートマネジメント会事務局長就任。2017年、豊島区・アートカルチャー構想 池袋シティブランディング戦略会検討委員。2018年、地方創生×クリエイティブ人材育成プログラムをエリア拡大実施。豊島区・東武鉄道・Barbara Pool で「TOKYO TOSHIMA ART」プロジェクトの実施。2019年、STEAM 事業部を立ち上げ、WEBメディア「STEAM JAPAN」の編集長に就任。同時期に、経済産業省「未来の教室」実証事業に採択。2020年文部科学省 ICT 活用教育アドバイザー事務局。同年、一般社団法人 STEAM JAPAN 設立、代表理事に就任。</p> <p>→クリエイティブな部分の背景を持たれていますが、テクノロジー分野での背景が少ないことから選定しませんでした。</p>